



# 地産地消



## まちの おいしさ 再発見



私たちが毎日当たり前のように口にしているもの。それがどんな食材を使ってつくられ、また、その食材がどこでつくられたものなのか考えたことがありますか？海外の肉や野菜、魚介類などが飛行機や船を使って輸入され、食卓にあがることにあまり違和感を感じなくなった現代ですが、一方で地元でとれたものを地元で消費しようという「地産地消」の動きもあります。私たちのまちでも農業や漁業に携わり、おいしい野菜や新鮮な魚介類を届けてくれる人がたくさんいます。そして私たちがそんな食材を毎日のようにおいしくいただいています。食料問題や環境問題が叫ばれる今こそ、地元のものを地元で消費する「地産地消」について考えてみませんか。

【担当】 広報広聴課 (☎ 82-1133)

